

365日 が楽しくてたまらない! 「商売のヒント」

今月の商売のヒント:【「何のために?」と問うてみましょう】

ある親子の会話を聞いて笑ってしまいました。「もっと勉強しなさい」という母親の小言に小学生くらいの息子が「なんで勉強しなきゃいけないの?」とふて腐れると、一瞬言葉に詰まった母親が歯切れ悪く答えました。「なんでって・・・、それが知りたかったら勉強しなさい」。まるで禅問答です。

人の意欲を奪う最大の要因は「目的がわからないこと」ではないでしょうか。

ある国には、ひたすら穴を掘らせておいて、その穴をもう一度埋めさせるという刑罰があったそうです。何の目的もなく穴を「掘り」、そしてまた「埋める」を繰り返す。そこには「刑罰」という目的はあっても、行為そのものが生み出す目的は何もありません。「何のために?」がわからないままひたすら同じことを続けるのが、どれほど苦痛でどれほど虚しいか。この刑罰を考えた人はよほど人間心理に精通していたのだらうと想像します。



「目的」とは、言い換えれば「問い」を立てることではないでしょうか。あるラーメン店の店主に「毎日毎日ラーメンを作って飽きませんか?」とたずねると、彼はさらっと言いました。「ラーメンを作るのが仕事じゃなくて、接客が仕事ですから」。つまり、ラーメンを作ることが日々の作業になってしまい、それを目的に仕事をしていたら飽きるだろうということです。

「お客様に喜んでもらいたい」。彼が商売をする目的はここにあり、「そのために何をするのか」という「問い」に向かって彼は日夜、仕事をしているのでしょう。商売では、「何をしたらいいのか」「どうしたらうまくいくのか」と途方に暮れることがしばしばあります。しかし、そんなときこそ「何をするか」の前に、まずは「何のために?」と自分に問い直してみたいですね。

大事な商売がいつの間にか苦痛な「刑罰」になってしまわないためにも、改めて「何のために?」と今一度「商売の目的」を考えてみたいものです。

何をするか 何のために

トレンドを斬る

「ぽっちゃりだけどカワイイおしゃれを楽しむ」風潮が広まりつつあります。「お笑いの“森三中”の服はどこで買えるの?」

という問い合わせが増えたり、ファッション誌「VOGUE」は痩せ信仰の弊害を防ぐために痩せすぎモデルを起用しない方針を打ち出し、NHKは「女性の“ぽちゃ”はもてる!」と題した番組を今年の6月に放映しました。また、通販でも「大きいサイズ」の競合が活発化しています。日の目を見た「ぽちゃカワ」ブームは景気を牽引しそうな勢いです。



今月の オススメ 逸品



『おおきな木』

子どもだけでなく、大人もためになる一冊です。与え続けるりんごの木は実も枝も与え、そして最後には・・・。「それで本当によかったのか?」と考えさせられます。また、自らを省みるきっかけにもなりますよ。

おおきな木 検索

木永会計事務所
(有)ブレン・トラスト

〒861-8003

熊本市北区楠7丁目1-66

電話: 096-337-3600 F A X: 096-337-3601

<http://www.kinaga.co.jp/>